

一般物性表

品名： カラーエース看板

(CR401FF3)

制定日：2022 年 5 月 26 日

福田金属箔粉工業株式会社

コンポジット工業株式会社

1. 構成

(使用材料)

表面材 カラーアルミ

表面 ポリエステル樹脂系塗膜焼付塗装

裏面(バックコート) エポキシ樹脂系塗膜焼付塗装

材質・調質 3003 H18

裏面材 カラーアルミ

表面 ポリエステル樹脂系塗膜焼付塗装

裏面(バックコート) エポキシ樹脂系塗膜焼付塗装

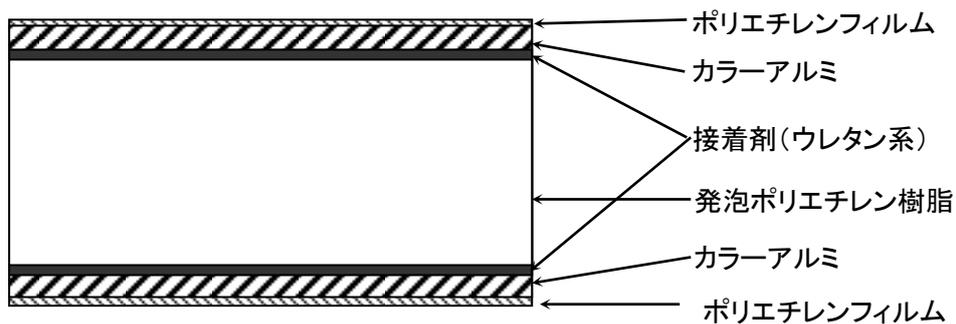
材質・調質 3003 H18

接着剤 ウレタン樹脂系

芯材 発泡ポリエチレン樹脂

保護フィルム ポリエチレンフィルム

構成図



2.仕様

(1) カラーアルミ

	表面塗膜
表面	ポリエステル系
裏面	ポリエステル系

2-1. サイズ

寸法公差基準

厚み 3 mm±10%(アルミ厚み 0.1±10%)

幅、長さ -0、+4 mm

対角 1mにつき 1 mm

3. 物性

3-1 物性試験(1): カラーアルミメーカー標準性能値(塗装面)

試験項目	試験方法	結果
塗膜厚	過電流式膜厚計による (パーマスコープ)	15 μ 以上
鉛筆引っ掻き値	鉛筆引っ掻き試験による ^{注1)} JIS K 5400	1H
付着性	基盤目試験による ^{注1)}	100/100
耐塩水噴霧性	塩水噴霧試験による ^{注1)} JIS Z 2371 5%塩水、35°C、1000時間	塗膜面に膨れ、剥れのない事
耐酸性	耐酸性試験による ^{注1)} 2%硫酸、20°C、24時間	〃
耐アルカリ性	耐アルカリ性試験による ^{注1)} 飽和石灰水、20°C、24時間	〃
耐候性	促進耐候試験 ^{注1)} (サンシャインウェザーメーター 500H)	著しい白亜化、変色のない事
耐湿性	耐湿性試験による ^{注1)} 相対湿度 95%以上、49°C、1000時間	塗膜面に著しい膨れのない事

注1) JIS H 4001-1990「アルミニウム及びアルミニウム合金の塗装板及び条」に規定された性能値。

3-2 物性試験(2): 複合板標準性能値(塗装面)

項目		標準値		《試験方法》
		3 mm		
比重		0.81 \pm 10%		* 接着力 N/25 mm
厚さ(mm)		3 mm \pm 10%		* 条件 180° ピール試験
接着力	常態	70 以上		* スピード 200 mm/分
	耐熱	70 以上		
	耐水	70 以上		
曲げ応力(N/mm ²)		52.27		
たわみ(mm)		73.04		
落下衝撃(500g)		H	h	図-1 参照 * 深さ(mm)
	高さ 1000 mm	5.13	0.37	
	高さ 1500 mm	8.73	0.63	

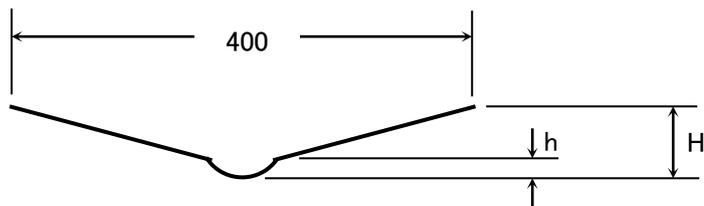
※ 比重は計算上とする。

※ 耐熱 80°C熱風乾燥機中 100 時間処理後試験

※ 耐水 常温水 100 時間浸漬後試験

- ※ 曲げ応力 建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法(JIS A 1408)
 - ※ たわみ 建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法(JIS A 1408)
 - ※ 落下衝撃 建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法(JIS A 1421)
- 以上、参考値であり保障値ではありません。

図-1
衝撃試験変形量測定



H:最大クボミ深さ

h:局部クボミ深さ

3-3 複合板外観検査(塗装面)

項目	検査基準	判断基準	備考
色調	目視	基準板と著しい差異のないこと $\Delta E \leq 1.0$ ^{注2)}	但し、プレッシャーマークは許容する
異物	〃	製品を立て、1m 離れ違和感のないこと	社内基準による
へこみ	〃	製品を立て、1m 離れ違和感のないこと	
汚れ、キズ	〃	使用上支障をきたす欠陥のないこと	
板の断面	〃	積載面に凹凸がなく直角面であること	

注 2) カラーアルミメーカー管理による。